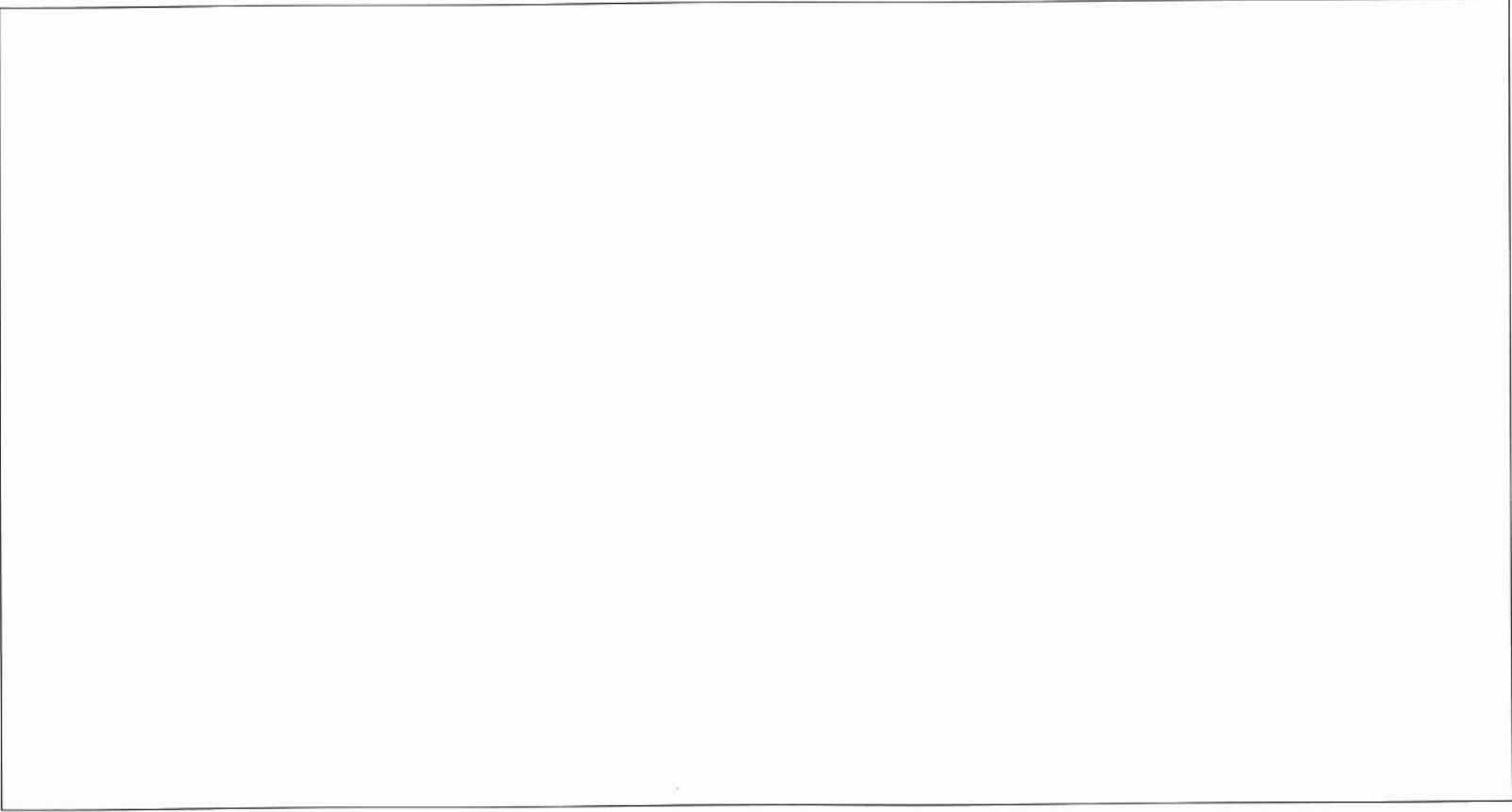
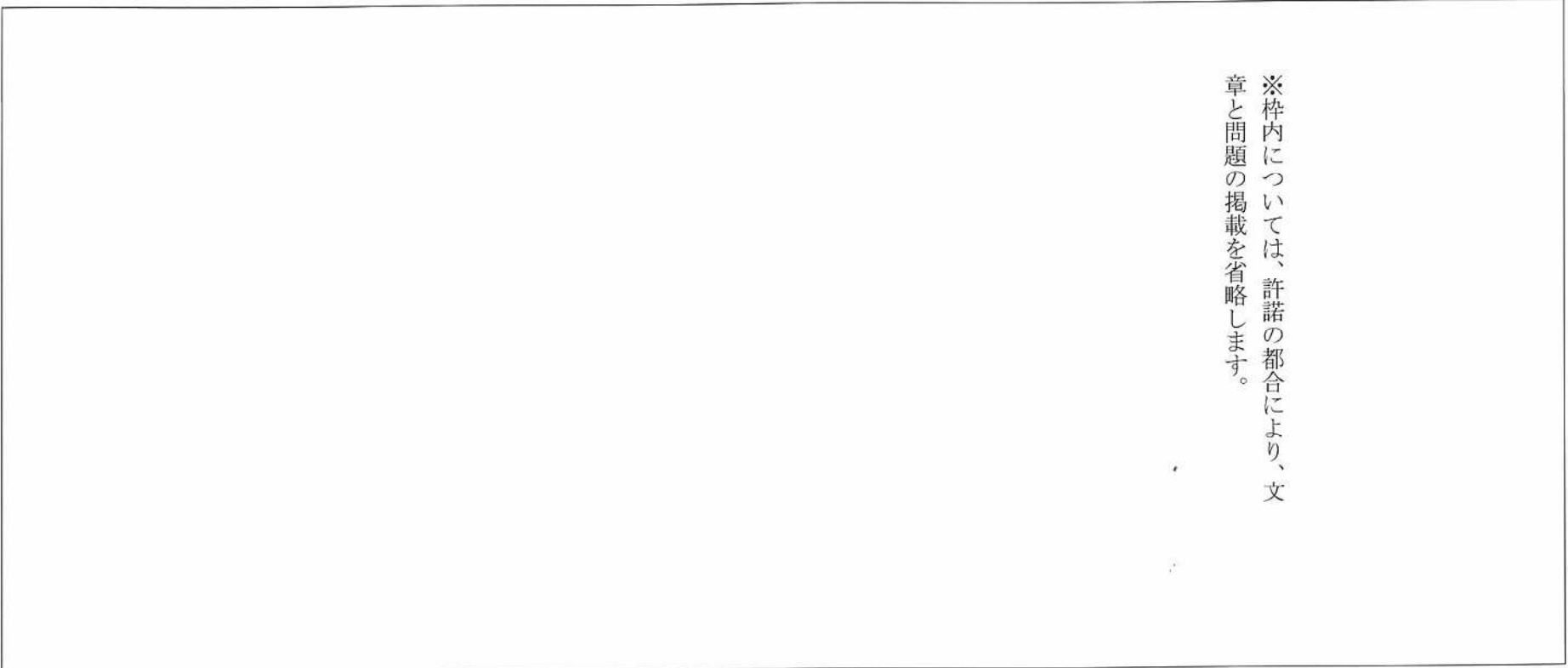


次の文章を読み、後の問いに答えなさい。答えはすべて解答用紙に記入すること。

実用と美

※枠内については、許諾の都合により、文章と問題の掲載を省略します。



問一 傍線部①がかかる不自由さ^①とあるが、次の選択肢の中から「不自由さ」の例として適切ではないものを一つ選び記号で答えなさい。

- (1) 当り前な平凡なものに思われるということ。
- (2) 用途に^{かな}適うということ。
- (3) 材料の性質に制約させられること。
- (4) 手法に服従すること。

*印は出題者によるふりがな

**印 出題者による誤字修正。原文では「人間」

全き^{まった}…完全な。欠けたところのない。

本文中挿絵は省略した。

（出典 柳宗悦著 『手仕事の日本』 岩波書店 一九八五年）

問一 傍線部 ㊦他力とあるが、次の選択肢の中から「他力」の例として適切ではないものをすべて選り記号で答えなさい。

- ア. 高尚
- イ. 自然
- ウ. 理法
- エ. 人間
- オ. 伝統

問二 傍線部 ㊦用と結ばれる美の価値は非常に大きいとあるが、あなたが今までに見たり使用したりした品物の中から美しさと実用性を兼ね備えた品物を挙げ、本文の内容を踏まえ五百字以内でその特徴について述べなさい。

下書き用紙

					5
					10
					15
					20

500 400 300 200 100

令和六年度 岐阜市立女子短期大学 デザイン環境学科 学校推薦型選抜入学試験 (一般公募)

小論文解答用紙

*欄には記入しないこと

問一

(1)

問三

問二

ア
エ

たて書き↓

5

10

15

20

- 具体的な品物が例示されていること
- 例示された品物が美しさと実用性を兼ね備えたものであること
- 文章の構成が適切であること
- 誤字脱字等の有無
- 文章量は指定文字数の8割以上であること

500 400 300 200 100

500 400 300 200 100

受験番号	番
------	---

合計
*

問三
*

問二
*

問一
*